

# 就任のごあいさつ

## 法蔵寺新総代

### 大貫 徳三門 様



この度、大貫治隆様の総代ご退任を受けて、歴史ある菩提寺法蔵寺の新総代を仰せつかりました。

法蔵寺は、室町時代から続く地元の古刹です。そのながい歴史の中では、本堂再建、境内整備、住職の就任・退任など、大きな出来事があったことと思います。その一つ一つを、陰日向になって檀信徒の協力を取りまとめたのは、歴代の総代であったことでしょう。

「平成」が終わり、いよいよ新しい時代がやってきます。その中で、仏教は古いという意見を耳にすることがあります。でも私は文化が発展していても、犯罪や事故が多い今の世の中にこそ、仏の教えは必要だと思っ

ています。これからの新しい時代、多くの檀信徒や地域の皆様が、気軽に頼れる法蔵寺であることを願っています。

わからないことが多く、お役目をどれだけ全うできるかわかりませんが、住職を支え、微力ではありますが、檀信徒の皆様の協力をいただきながら、菩提寺の護持興隆に貢献できればと思います。どうぞよろしくお願いたします。

**新「地蔵堂」落慶式  
を行います。**

来る三月十七日(日)、春季彼岸法要に先立ちまして、先日建築が終わりました、新「地蔵堂」

の落慶式(完成の儀式)を行います。儀式には、総代様、施主の福田實千子様にご参列いただく予定です。

新「地蔵堂」は、夕暮れ時にもお参りできるよう、照明が取り付けてあります。ぜひお参りください。



正面の扉は開閉できます。



自由にお参りできます。

**待合室が  
イス席になりました。**

ご法事や打ち合わせなどの際に、檀信徒の皆様にご利用いただく待合室が、この度イス席になりました。立ち座りや座布団席がづらい方などにご利用しやすくなりました。



ゆっくりお待ちいただけます。

これからも、徐々にですが過ごし易い環境にしていきます。

〈お知らせ〉  
住所移転の際は  
必ず菩提寺に  
ご連絡下さい。